2018 年 9 月 19 日
スパークス・グループ株式会社
トヨタ自動車株式会社

スパークス・グループ、「未来再エネファンド」を設立
トヨタ自動車が出資者として参画

スパークス・グループ株式会社（以下、スパークス）とトヨタ自動車株式会社（以下、トヨタ）は、スパークスが再生可能エネルギー発電所を投資対象とするファンド「未来再エネファンド」を設立し、トヨタが新ファンドへの出資者として参画することについて、本日合意いたしました。

ファンドの基本理念に、「日本各地における再生可能エネルギーの普及と利用拡大」を掲げ、地域経済の発展と日本のエネルギー自給率の一層の向上を牽引していきます。

トヨタは、新ファンドへの出資を通じ、「環境チャレンジ 2050」の達成に向けた、将来的なトヨタの生産工場・電動車・販売店等への電力供給も視野に入れながら、クリーンエネルギーを最大限に活用した低炭素社会の実現を後押していきます。

＜新ファンド概要＞

基本理念	日本各地における再生可能エネルギーの普及と利用拡大を牽引
ファンド名	未来再エネファンド
投資先	日本国内の再生可能エネルギー発電所（太陽光、風力、バイオマス、地熱、水力）
募集金額	300 億円規模 ※トヨタが出資予定の 100 億円で、2018 年 11 月から運用開始し、追加出資を募集
追加募集期間	2018 年 11 月 1 日～2019 年 3 月 29 日
運用期間	ファンド組成日から 25 年間

以　上